

# 独自開発したエアドームと農業ノウハウを組み合わせることで普及へ！

会社名 株式会社LSふぁーむ  
 所在地 岐阜県岐阜市藪田南1-11-9  
 従業員 6名(グループ全体で60名)  
 資本金 2,000万円  
 売上高 4億円(グループ全体)  
 業種 農業生産法人



## 支援を受けるにあたって掲げた事業上の目標

Before

- 農業用ドームを開発して販売を開始したが、農業分野以外からの引き合いも多く、農業以外への販売できる可能性が高い。この支援を通じて農業用ドームのブラッシュアップと農業以外への開発を行い、権利化を行うとともに事業として成長させたい
- ドームの特徴を生かし農業の生産性の効率化を図り、施工の標準化等によって弱点を克服して、施工業者によって品質が異なるマイナス面を最小化させたい

## 支援を受けてできるようになったこと

After

- 農業ドームのみのビジネスが、ドームの強度計算等が難しいことから、農家が受けられる補助金の対象製品にすることが困難であることが明らかにできた。農業で培った同社の栽培技術と組み合わせることでビジネスを再構築することを目指す

## 今後の事業展開の展望

Future

- 農業用ドームを開発して販売を開始したが、農業分野以外からの引き合いも多く、農業以外への販売できる可能性が高い。このため、農業用ドームのブラッシュアップと農業以外への開発を行い、権利化を行うとともに事業として成長させる
- 農業用ドーム含め、顧客毎に最適な「組み合わせ」をパッケージとして提案することができれば、他者が容易に真似できない競争優位性を確立できると考えられる

## 重点支援を受けた事業や商材



高度な機械設計から発展した企業で、農業の生産に関する技術的課題を把握し、その解決をグループ内の技術者集団が担い、より良い物にする相互補完体制を確保している。農業の既成概念にとらわれない自由な発想で、農業が抱える問題に真正面から取り組んでいる。農産物・生産技術・農産物加工という生産にかかわる部分に加え、ビジネスとして農業のサポートまで、幅広く取り組んでいる。

【出典】株式会社LSファーム提供資料  
<http://www.ls-farm.com/>

## 重点支援を実施するにあたって整理した課題



取り組んだ課題	課題に取り組んだ背景・理由
エアドームに関する知的財産権戦略の構築及び、権利取得、営業秘密管理	ドームの構造、制御システムなどの改良特許の取得や商標権の取得が必要。建築物の意匠等の意匠権の取得が必要
農業以外の分野を含めたエアドームに関する事業戦略、販売戦略の構築	当初農業用のみのドームを念頭に事業を組み立ててきたが、農業用以外の分野からの引き合いも多いので、事業戦略、販売戦略を構築して、戦略的にビジネスを展開することが必要
エアドームに関するブランディング（ブランド化）	商標権の取得とあわせたとブランド化が必要。グループ全体の地位向上を目指す
エアドームの施工業者が違って品質が担保される仕組みの作成	日本国内の販売でも、顧客の地域にある工務店等に施工を委託することになるため、施工業者が異なっても高品質を確保できる仕組みが必要
エアドームに関する海外展開に対する対応	エアドームは国内だけではなく、海外での販売も見込まれる。海外展開に伴うリスクや販売ルート構築、模倣対策としての知財の取得などが必要
エアドームを農業用ハウスの公的補助金対象に認定申請	農業者が農業用ハウスを購入する場合に公的補助があるが、その対象となるための認定が必要

## 重点支援を通じて受けた支援と支援を通じてできるようになったこと



支援を受けた事項	支援を通じてできるようになったこと	活用専門家
○知財戦略の策定に関する支援 ・知財戦略に基づく知財ミックスの権利取得の支援	○事業戦略に連動した特許出願の考え方への理解 ・自社技術の特性を把握、とるべき出願対応について整理できた	弁理士
○ビジネスモデル構築の支援 ・事業戦略、販売戦略構築の支援	○農業で培った同社の栽培技術と組み合わせるビジネスモデル再構築 ・事業戦略および販売戦略の見直しを実施 ・行動内容の整理・スケジュール想定を実施 ・実施上の留意点、実施体制を確認できた	中小企業診断士 一級建築士
○多様な用途を想定した販売戦略の構築 ・事業戦略に沿った販売戦略、計画を策定	○ブランド創出・強化の方策に対する理解増進 ・PR手法の探索を実施 ・実践に向けた留意点を整理	中小企業診断士
○海外戦略検討に向けた方向性の検討 ・知財面で必要な対応の確認	○国内の出願戦略を着実に実践し足場がため	弁理士

## 支援チーム紹介

リーダー専門家：中小企業診断士 森 竜也  
 活用専門家：弁理士・一級建築士(中小企業診断士)  
 知財総合支援窓口担当者：岐阜県知財総合支援窓口 森岡 裕充  
 PO(プログラムオフィサー)：石黒 一夫